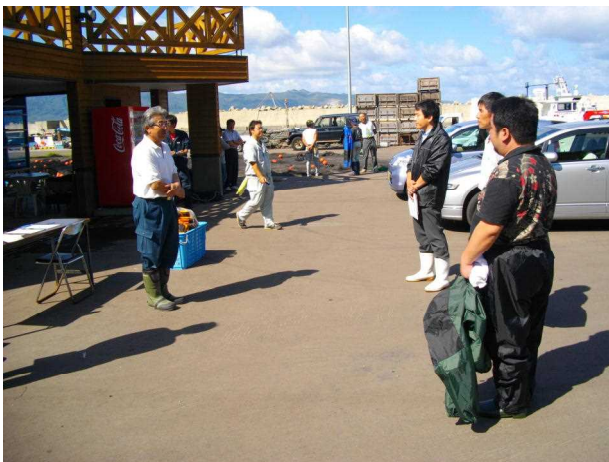


今日も晴れ！

夜中雨だった寿都町も朝になると曇り、そして体験教室を開催する頃には晴れ！今年で 5 回目の開催となる漁業就業体験教室は、過去毎年大きなうねりや雨といった天気には見舞われず、漁船を出航させることができました。

漁労作業を見学する「体験教室」は、漁業に興味を持つ人が、実際に船に乗り、たくさん魚を獲ったりするのを体験して、自分にとって漁師が本当に向いているのかを判断する一助にしてもらおうと北海道漁業就業支援協議会が開催しているイベントです。

9月6日の9時30分までには3人の参加申込者が現地に到着し、受付を済ませました。事前の申込者は5名でしたので、10分ほど締め切り時間をずらして残りの2名を待ちましたが、結局3名の参加となりました。



専務の説明を聞く参加者

協議会の挨拶と漁協専務からの注意事項等の説明後、いよいよ乗船。当日の天気は良かったのですが、風が少し強く、1-2 m程の波があり、漁船はなみに揉まれながら定置網の漁場に着きました。漁業者の方々は手早く、網上げの用意に入り、魚が入っている身網（魚が入っている部分）をたぐり寄せました。網から魚をすくいあげると、参加者は興味深げにその光景に見入っていました。



網上げの用意



作業に見入る参加者

下船後は、港で昼食をとりながら漁業者と参加者の懇談、就業に向けての相談などを行いました。